

第1回西美濃エリアWGにおける議論のポイント(令和7年6月17日)

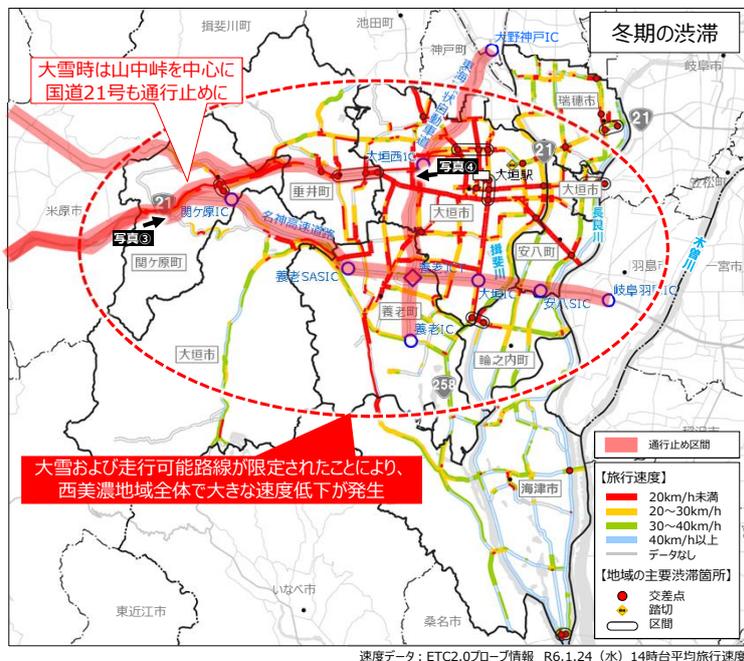
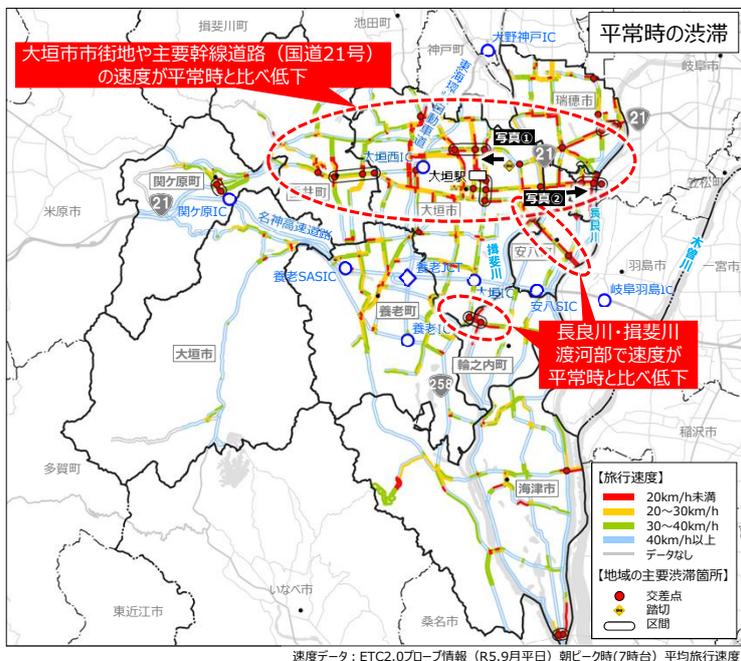
- 西美濃エリアでの道路の使われ方、現状の交通課題を関係者間で共有。
- 今後、平常時および異常気象時の2つの観点から、最新のデータを活用した交通課題の要因分析、エリア内に求められる道路のサービスレベルの設定、道路のサービスレベルの確保のための対策の方向性を検討していくことを関係者間で共有。



<道路の使われ方>

- 高速道路 (名神高速道路)
 - ・都市圏間を結ぶ幹線道路として機能。
- (東海環状道)
 - ・地域間・都市圏間を結ぶ幹線道路として機能。
- 国道21号 (西美濃地域西部)
 - ・小型は地域内交通、大型は地域内外交通が多い。
 - ・東西幹線軸が限定されており、大型車が集中。
- (西美濃地域東部)
 - ・地域内外交通が多い。
 - ・市街地・工業集積地等、目的地が沿線に集中しており交通需要が大きい。
- 国道258号
 - ・地域を縦貫する幹線軸として、大垣市～養老町間の交通が多い。
 - ・小型は地域内交通が多く、地域内・地域間を結ぶ幹線道路として機能。
- 主要地方道 (東西)
 - ・地域東部の交通需要が大きく、揖斐川・長良川を渡ることで断面上に交通が集中。
- (南北)
 - ・北方多度線の交通需要が大きく、岐阜・美濃地域⇄三重県間の都市圏間を結ぶ幹線道路として機能。

■ 現状の交通課題



国道21号(桑田町交差点)の渋滞状況



(県)岐阜垂井線(長良大橋)の渋滞状況



国道21号(関ヶ原町)の渋滞状況



国道21号(大垣市)の渋滞状況

